

センター事業予定

市民活動推進事業 『幸せな最期を迎えるために、今からなにをすべきかという「老い支度」を考える』 ～私たちが地域でできること～ 第1回「長い人生、あなたはどう生きますか？」 講師：半澤友彦氏(NPO法人ヒューマンケア副理事長) 第2回私たちが地域でできること『運動教室』 講師：坂本昌己氏(NPO法人ヒューマンケア事務局長) 第3回私たちが地域でできること『認知症の理解と予防』 講師：中條智之(青梅成木台病院 看護師)	2月13日(土) 2月27日(土) 3月12日(土) 各、午後2時～4時
市民活動トーク 居場所づくりの始め方 ～「こまじいのうち」に学ぶ～ 講師：三縄毅氏(一般社団法人文京区勤労者共済会事務局長) みんなの居場所「こまじいのうち」の立ち上げの経緯と現在の笑顔あふれる盛況ぶりをお話します。	3月5日(土) 午後2時～4時

前ページからの続き(3) 

福生に根ざして

誰もが気軽につどえる場として「ふくカフェ」を開催し、地域コミュニティづくりにつなげる活動をしています。参加者ゼロも経験しましたが、開始から三年余り、月一回、市内外からも参加ありと定着してきました。広報を工夫し、話し合いを重ね、活動に対する思いを確認しながら続けています。それには、輝き市民サポートセンターの支援に負うところが大きいと感謝しています。市民活動に関する様々な支援や情報はもちろん、他団体との出会いや交流を通して、刺激と学びと共感が得られます。また、福生市を中心とした市民活動の発信拠点ともいえます。

今後、物心両面で支援を得ながらセンターとともに活動を更に発展させていきたいと考えます。

No.139 ふくふく

“団体”としてステップアップした10年

輝き市民サポートセンターにバリアフリー 2001 が登録をして活動してきたこの10年は、団体の基礎を作り上げたものでした。輝き市民サポートセンターの助成金を使用して「バリアフリーなおでかけマップ」を作成しましたが、その際に会の役職を決め、定款を作成するなどを行いました。市民活動を長く続けていくには必要なことで、それを作ることができたことは良かったと思います。

今後、福祉の環境は早い間隔で変化していくと予想されます。変化に添いつつ、「市民」という立場から発信し続けていけるよう、活動していきたいと考えます。

No.36 バリアフリー 2001



<順不同にて掲載しております。>

スタッフの盛りき
つれづれ
まきに
 センター登録団体の25団体からメッセージをいただきました。ありがとうございました。10周年の節目を皆さんと確認し喜ぶことが出来ました。活動を続けてきた団体、活動を始めた団体それぞれにとって、一言で「10年」といっても、「ただの10年」ではなかったと推察します。さまざまな体験をしてきたことと思います。これからも、活動を進化させながら発展的に継続されることを心から願っています。 aki

センター10周年記念によせて

輝き市民サポートセンター開設10周年おめでとうございます。

立地条件の良さや、会議室の予約が電話でできること、交流スペースはいつでも利用できることなどから便利に利用させていただき、ありがとうございます。

貴センターで開催していただいたイベントがきっかけで入会し、今や主力メンバーとなっている仲間もいます。

私たちの活動は、センター名と同じく市民(子供たち)が輝くサポートをすることであり、輝く大人になるための体験の機会を作ることです。私たちの活動をより多くの方に知っていただく機会として、これからもセンターイベントにも参加したいと思います。今後ともよろしくお祈りします。

No.18 ガールスカウト東京都第191団



事業予告

市民活動トーク

居場所づくりの始め方 ～「こまじいのうち」に学ぶ～

道路に面してすぐ玄関で、いつも開いている。集まったお母さんたちは、子どもを畳の上で気兼ねなく遊ばせておける。こぼれるような笑顔と優しい言葉に誘われ、いつも気軽に立ち寄る。そんなみんなの居場所「こまじいのうち」。

人間関係が希薄になっている、地域の人たちの顔が見えない、そんなことが言われている現在、文京区駒込で空き家を利用した「こまじいのうち」と立ち上げた三縄毅さんによる講座です。

日時 3月5日 午後2時～4時
 講師 三縄毅氏
 (文京区勤労者共済会事務局長)
 対象 どなたでもお気軽にご参加ください。

年間4,500人もの様々な人が気楽に立ち寄れる「居場所」を実現させた具体的な取り組み、仕掛けや工夫、苦労話等お話いただけます。

また、実行委員会方式の力や福祉コーディネーターの役割など、開設から運営に至る人との関わり方、さらに、できるだけ行政に頼らに理由についてもうかがいます。

「居場所づくり」を目的に活動している方、また活動したいと考えている方たちのご参加をお待ちしています。



一軒の空き家がつくった、地域のつながり

平成27年度「輝き市民サポートセンター市民活動推進事業」は、NPO法人ヒューマンケアが企画し、次の通り実施します。

『幸せな最期を迎えるために、今からなにをすべきかという「老い支度」を考える』～私たちが地域でできること～

私たちが年のとり方を主体的に選ぶことができるように、個人だけではなく地域をも巻き込んだリーダーシップを育てたいとの大きな目標で、企画された講座です。

高齢期を「知的に成熟する人生の発展期」ととらえ、地域に向かって発信することについて一緒に考えてみませんか？



第1回：2月13日(土)
 「長い人生、あなたはどう生きますか？」
 自分らしい暮らしを最期まで・・・
 第2回：2月27日(土)
 「私たちが地域でできること『運動教室』」
 一人では取り組みなくても仲間と共に・・・
 第3回：3月12日(土)
 「私たちが地域でできること『認知症の理解と予防』」
 地域住民一人ひとりの問題として取り組む・・・